



# J R 連 合 N E W S

JRに集う  
すべての仲間の  
JR連合への  
総結集を！！

2021 年度

No. 76

2022年2月8日

日本鉄道労働組合連合会

## J R 北 労 組 第 19 回 中 央 委 員 会

### 2022春闘をはじめ次代を展望した運動を展開！

J R 北 労 組 は 2 月 5 日、札幌市内で「第 19 回中央委員会」を開催した。メインスローガンに「次代を展望した労働運動を展開し、安全最優先の確立と政策課題、組織課題を解決し、労働者の生活向上、J R 産業の持続的発展を実現しよう！」を掲げ、2022 春季生活闘争をはじめ当面する活動方針を決定した。

委員会の冒頭で挨拶に立った昆弘美中央執行委員長（J R 連合副会長）は、新型コロナウイルスの感染急拡大や大雪の中での組合員の日々の奮闘に謝意を述べ、「最優先課題である安全の確立に向け、実効的な対策を講じなければならない。その一方で、2021 年度からの支援策のもと、2023 年度までの集中改革期間において抜本的な構造改革を行うことが求められていることに加え、コロナ禍も相まって経営は危機的状況にあるが、J R 連合方針を踏まえ 1,000 円の純ベア要求を行うとともに、『一職場 10 要求』の集約とその実現に取り組もう」と決意を表明した。あわせて、「若年者の離職防止提言を活用し、4 月の新規採用者の加入など組織拡大を図り、今夏の参議院議員選挙においても推薦候補者の勝利を目指そう」と呼びかけるとともに、「将来の J R 北 労 組 の 運 動 を 見 据 え、課 題 を 見 つ け る 感 性 や 分 析 す る 力 を さ ら に 養 わ ね ば 不 可 欠 だ。『J R 連 合 ビ ジ ョ ン』を 活 用 し、組 織 の 展 望 を 開 く 取 り 組 み を 強 化 し て い こ う」と、スローガンに掲げた“次代を展望した労働運動の展開”について所感を語った。



J R 連 合 か ら は 森 安 祐 貴 交 通 政 策 部 長 が 出 席 し、「経 営 自 立 に 向 け さ ま ざ ま な 施 策 が 展 開 さ れ る 中、安 全 が 疎 か に な ら ぬ よ う 労 働 組 合 の 機 能 を 発 揮 し て ほ し い。あ わ せ て、地 方 路 線 を 多 く 抱 え る J R 北 海 道 に お い て は 国 や 地 方 自 治 体 と の 連 携 が 極 め て 重 要 で あ り、政 策 提 言 を 活 用 し て 地 域 の 理 解 や 共 感 を 得 る 取 り 組 み を 展 開 し、経 営 自 立 を 図 り 組 合 員 と 家 族 の 幸 せ を 実 現 し よ う」と 協 力 を 呼 び け け た。



質 疑 で は、4 名 の 中 央 委 員 か ら、若 年 層 や エ ル デ ー 社 員 の 離 職 防 止、組 織 拡 大 へ の 支 援、政 策 課 題 に つ い て 発 言 が あ り、人 見 圭 一 書 記 長 の 集 約 答 弁 の 後、す べ て の 議 案 が 満 場 一 致 で 採 択 さ れ た。そ の 後、委 員 会 宣 言 を 採 択 し、昆 中 央 執 行 委 員 長 の 団 結 が ん ば ろ う で 閉 会 し た。